

上出来 *BEST* 8



写真管理システム 操作手順書（土木編）

【目次】

1. 工事データの作成	(2-5)
2. 工種フォルダ作成	(6-7)
3. 写真の整理		
▪ 写真の取込み等	(8-14)
▪ 写真の移動	(15-17)
▪ 写真データの入力	(18-20)
▪ 略図の設定／変更	(21)
4. 電子納品(XML)出力	(22-32)

【1. 工事データの作成】

一度入力した名称等はそれぞれの項目で登録されますので、以後新規のデータを入力する場合はコンボボックスから選択することができます。

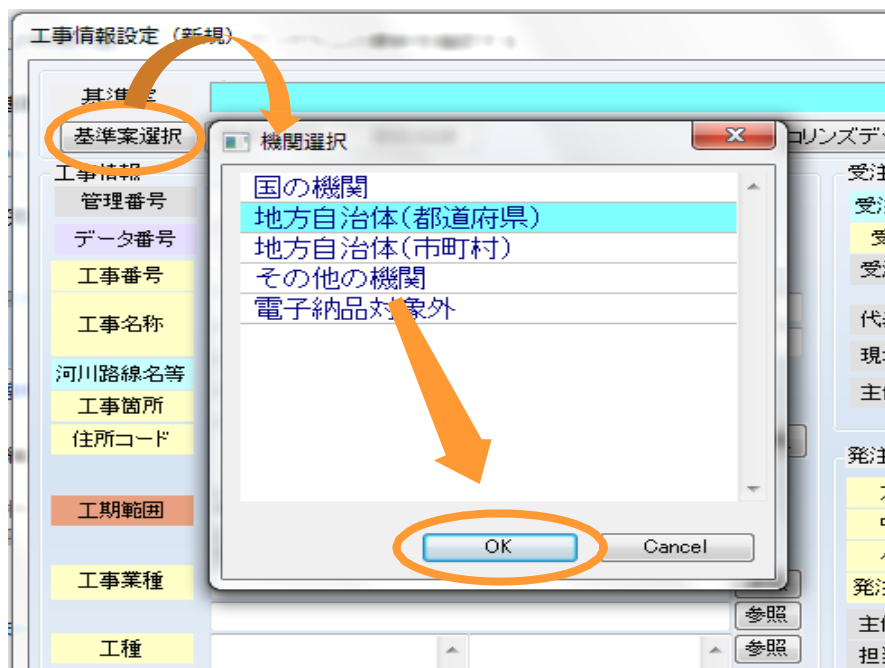
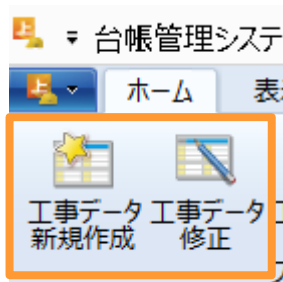
代表取締役	○川×雄	▼	監理技術者	○川×雄	▼
現場代理人	○川×雄	▼	専門技術者	○川×雄	▼
	△△△△				
主任技術者	○川×雄	▼	測定者	○川×雄	▼

入力が完了しましたら登録ボタンをクリックします。

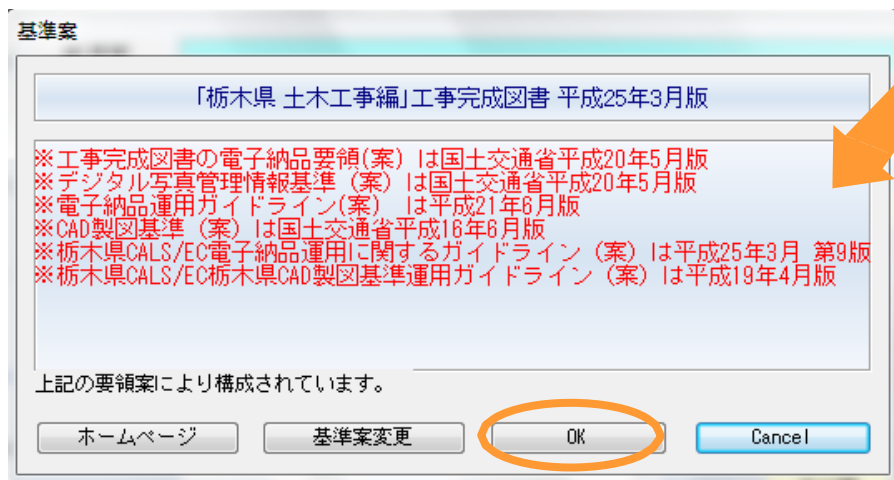
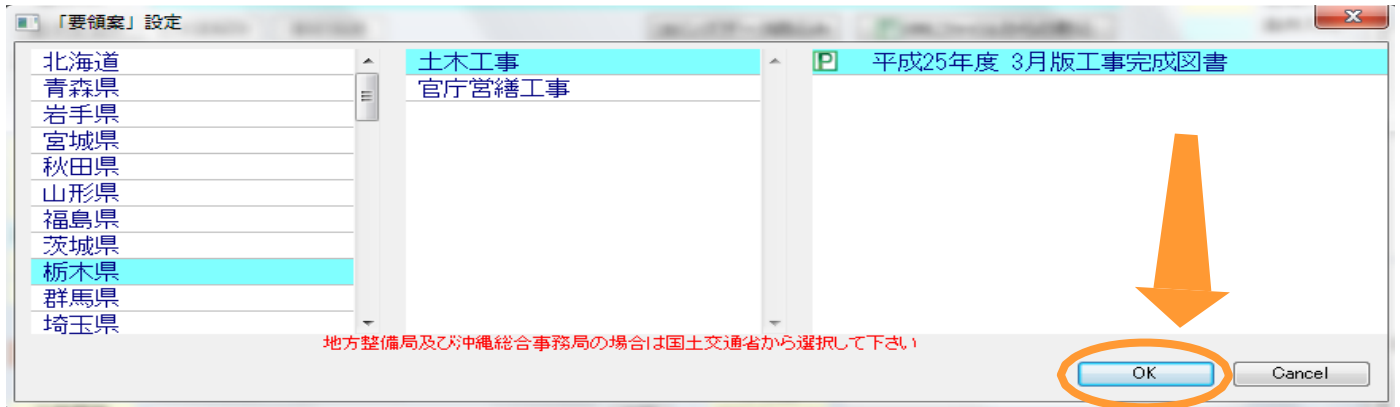
写真基準案設定について

写真基準案は、**栃木県の場合「栃木県平成25年3月版」**を選択してください。XML出力の場合に出力される仕様が変わってきますので、どの仕様なのか最初に設定します。※基準案選択→地方自治体→栃木県

1. 台帳画面より工事データ新規作成または工事データ修正をクリックし、基準案選択に進みます。選択画面になりますのでその仕様(基準)を選択します。また提出の仕様が変更になった場合、選択し直すことにより仕様を切り替えることができます。



【1. 工事データの作成】



事前協議による変更

台帳画面より事前協議による設定が行えます。基準案に注意して変更してください。

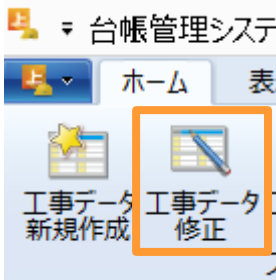
※各市や町の電子納品をする場合、工事番号が無い場合や、必要ない項目がある場合（河川路線名等）はここで必要度を任意に変更してください。（出力の時エラーになりません）



【1. 工事データの修正】

工事情報設定画面で工事を登録する場合は、基準案選択・工事名称・工期開始日・工期終了日のみ記入すれば工事の登録が可能です。他の箇所が不明の場合は工事データ修正で再度登録が出来ます。

1. 台帳にある**工事データ修正**をクリックします。



2. この画面では工事タイトル等の入力を行います。

※黄色の項目は電子納品で必須箇所です。納品の際は必ず入力してください。灰色箇所は任意です。

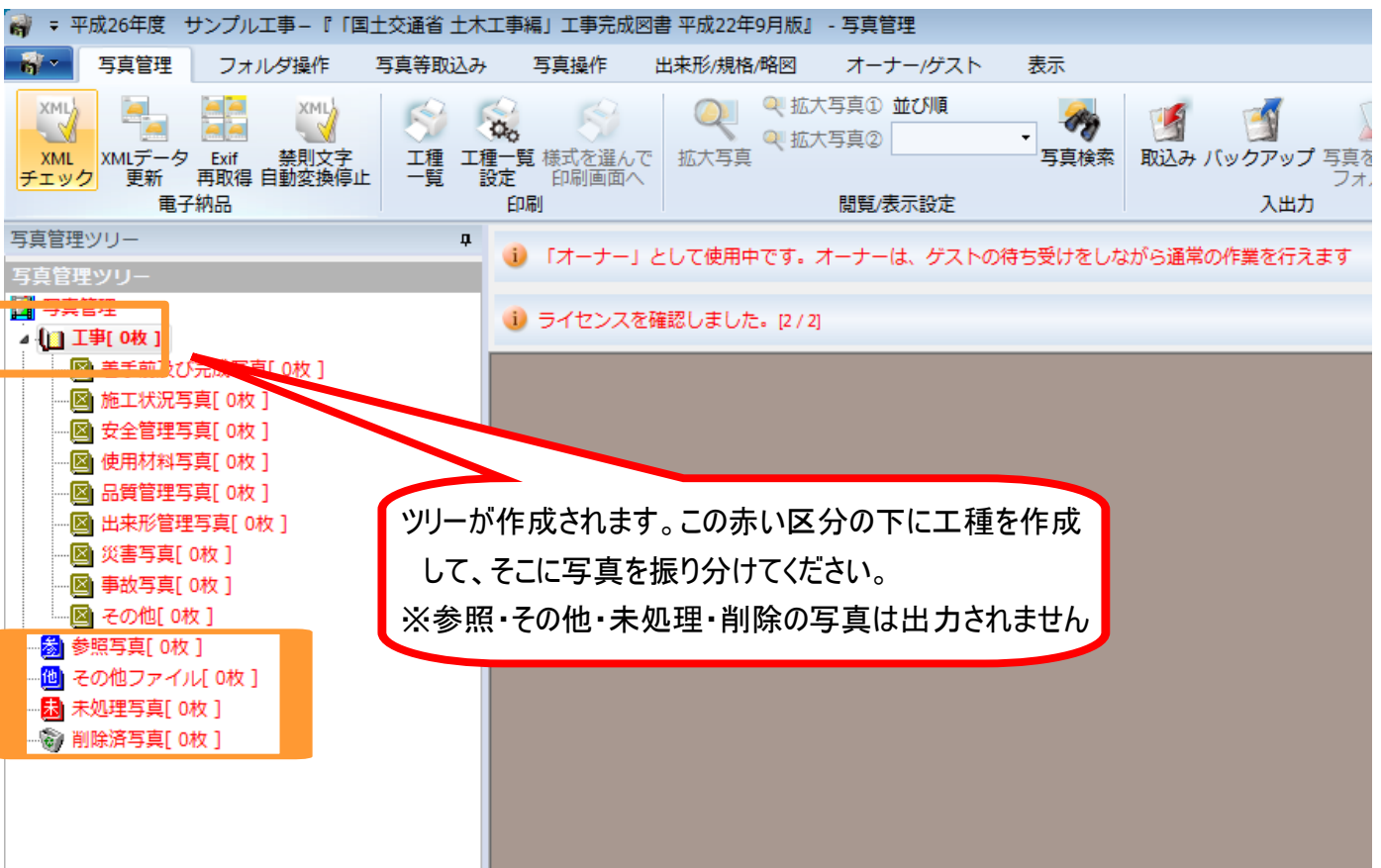
※参照ボタンがある箇所は、参照をクリックして選択してください。(直接入力不可)

工事情報設定 (修正) ✕

基準案	【国土交通省 土木工事編】工事完成図書 平成22年9月版			電子納品項目	必須入力
基準案選択	基準案解除	事前協議	コリンズデータ読み込み	PINDEX_GXMLからの取込	条件入力
工事情報					
番号	12	アイコン設定	受注年度	H26	
工事番号	H22A00000000				
工事名称	サンプル工事				
河川路線名等	河川路線名等				
工事箇所	工事箇所				
住所コード	03203	岩手県大船渡市	参照		
工期範囲	H26/09/05	H261203	90	日間	
工期開始日	2014年12月				
工事分野	道路	参照			
工事業種	土木一式工事	参照			
工種	その他土木一式	参照			
工法型式					
工事内容	工事内容				
コリンズバージョン	6.0				
コリンズ登録番号	0				
測地系	01:世界測地系(日本測地系2000)				
境界座標	東 1414126	西 1414020	北 0390705	南 0390632	座標
受注者情報					
受注者コード	00000000				
受注者名	〇〇〇建設株式会社				
受注者住所	岩手県大船渡市				
代表取締役	〇川×雄	参照	監理技術者	〇川×雄	参照
現場代理人	〇川×雄	参照	専門技術者	〇川×雄	参照
主任技術者	〇川×雄	参照	測定者	〇川×雄	参照
発注者情報					
大分類	国土交通省	参照			
中分類	東北地方整備局	参照			
小分類	〇〇国道事務所	参照			
発注者コード	02102106				
主任監督員	〇川×雄				
担当監督員	〇川×雄				
備考1	備考1				
備考2	備考2				
OK 登録 戻る					

【1. 工事データの作成】

台帳画面から、登録した工事を選択し、右側の「写真管理」を起動します。



【2. 写真の整理】～工種フォルダの作成

各区分の中に工種・種別・細別等のフォルダを作成し、未処理写真フォルダに取り込んだ写真を整理します。

写真の電子納品をする場合は下図のようにフォルダを作成してください。※下記は栃木県仕様です。

No	名称	区分	工種	種別	細別
1	着手前及び完成写真	○	○	×	×
2	施工状況写真	○	○	△	△
3	安全管理写真	○	○	×	×
4	使用材料写真	○	○	△	△
5	品質管理写真	○	○	×	×
6	出来形管理写真	○	○	○	○
7	災害写真	○	○	×	×
8	事故写真	○	○	×	×
9	その他	○	○	×	×

「※」付で表示している箇所は標準と違う設定です。

階層初期設定

OK Cancel

【電子納品の場合】

○・・・必ず作成する

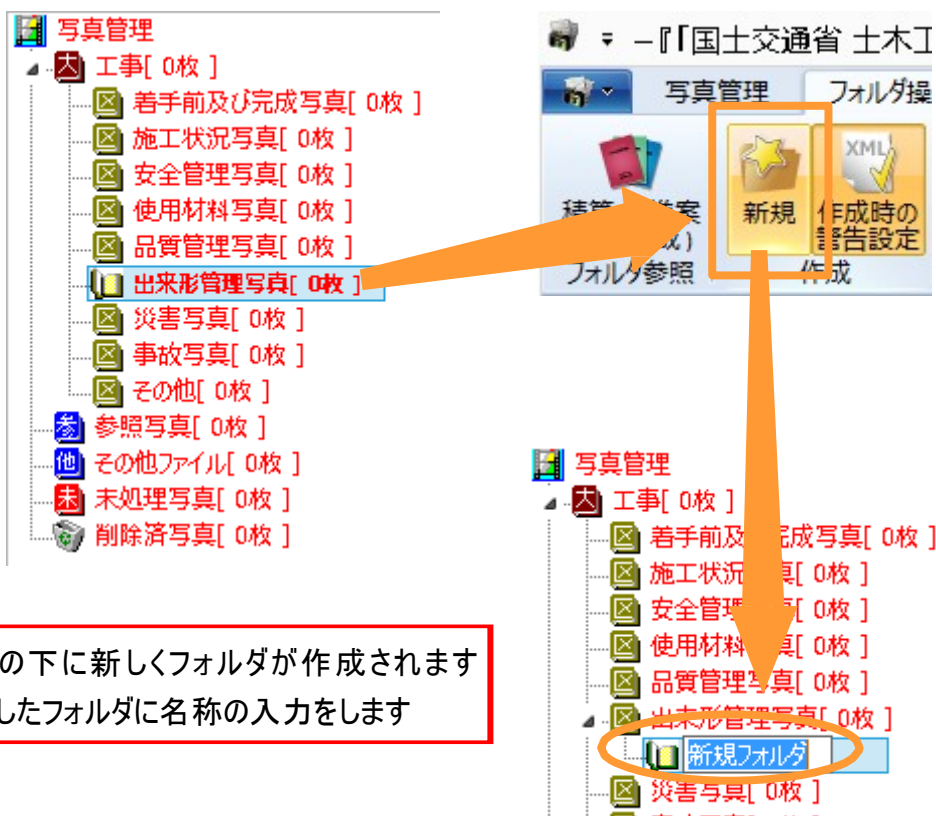
△・・・作成可能

×・・・作成不可

新規フォルダの作成

追加したい工種フォルダの区分を選択し、フォルダ操作のタブから「新規」を選びます。

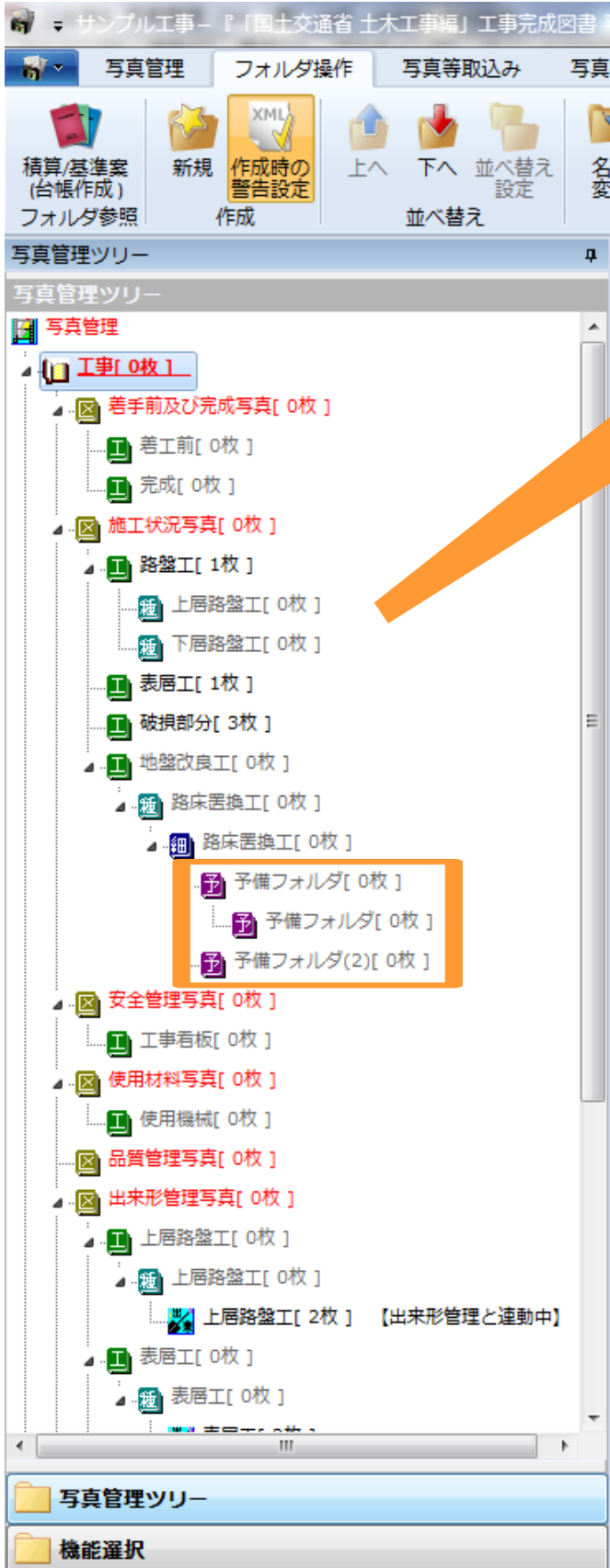
※直接工種フォルダを右クリックし「新規」を選択しても同様にフォルダ作成が可能です。



【2. 写真の整理】～工種フォルダの作成

下記は工種を作成したツリーのイメージです。

後からフォルダ名称の変更を行う場合は、この新規フォルダを選択し、名称変更をクリックしてください。



フォルダを右クリックすると、下記のウィンドウが表示されます。名称の変更や削除、新規フォルダ作成を行ってください。



区分から下は、

工種—種別—細別—予備—予備…

の順で作成されます。電子納品の場合は「細別」より下の「予備」フォルダは出力されないの注意してください。(写真ファイル自体は繰り上がって細別フォルダに入ります)

※赤字の区分に写真を入れしないでください。必ず工種を作成して、その工種に写真を取込んでください。

【2. 写真の取り込み】

台帳画面から、登録した工事を選択し、右側の「写真管理」を起動します。

写真を取り込む場合は、以下の3種類の方法が可能です。

- ・「写真等取込み」タブから「未処理写真フォルダ」へ取込む方法
- ・作成した工種へに直接取り込む方法 「選択フォルダ」から取込
- ・「マイピクチャ」等のエクスプローラにある写真を直接取り込む方法

「写真取込（未処理写真からの取込）」

1. 一覧画面、写真等取込みのタブをクリックし写真取込(未処理)を選択します。



2. 画像選択の画面が表示されますので、写真が入っているフォルダを選択し、ファイル名をクリックか、複数選択をして「OK」をクリックします。（ドラッグでの複数選択も可能です）



写真が入っている
フォルダを選択

ドラッグして複数
選択するか、右ク
リックですべて選択

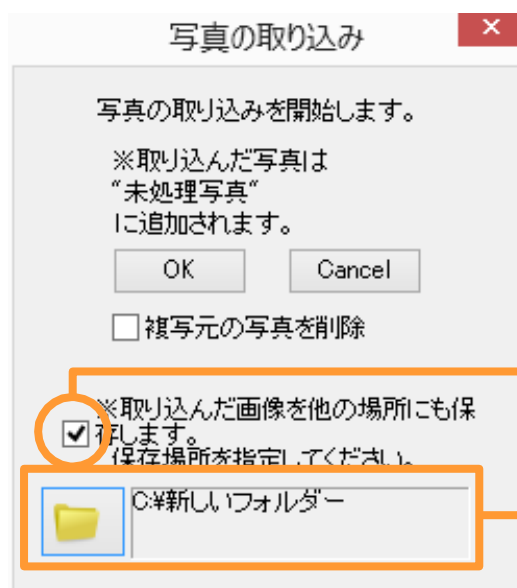
【2. 写真の取り込み】

重複表示がされているものは、既に編集中的数据に取り込まれている可能性があるファイルです。

写真を選択した状態で「重複する画像を表示します」をクリックすると拡大写真で確認することが可能です。

3. 写真の取り込み確認画面が表示されます。

取込む写真データを「写真管理システム」内に取り込むと同時に、任意の別の場所に保存する事が出来ます。保存する場合には下図フォルダのボタンをクリックして保存場所を指定してください。



上出来の写真管理システムの他にもデータを保存したい場合はチェックをいれる

【注意】

「**複写元の写真を削除**」にチェックを入れると、取り込みをする元の写真データが削除されます。本当に削除して良いか確認の上、実行してください。

チェックを入れない場合は、元の写真データは削除されません(基本的にはチェックを入れない)

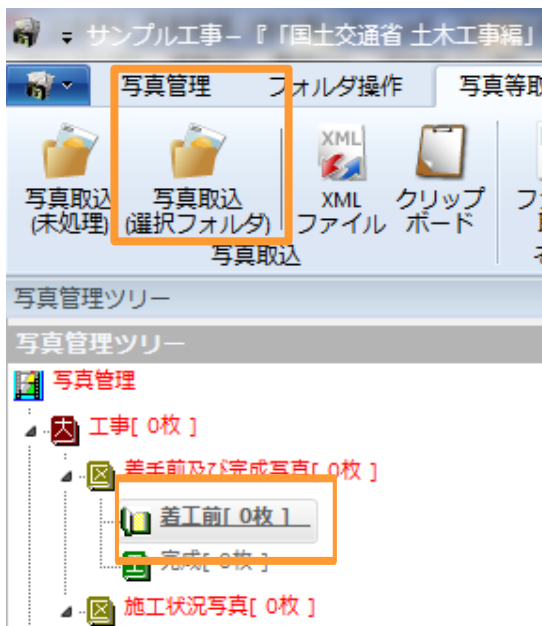
4. データ設定中のインジケータが表示されます。

5. 取り込みされた写真ファイルは、「**未処理写真**」フォルダに取込まれます。

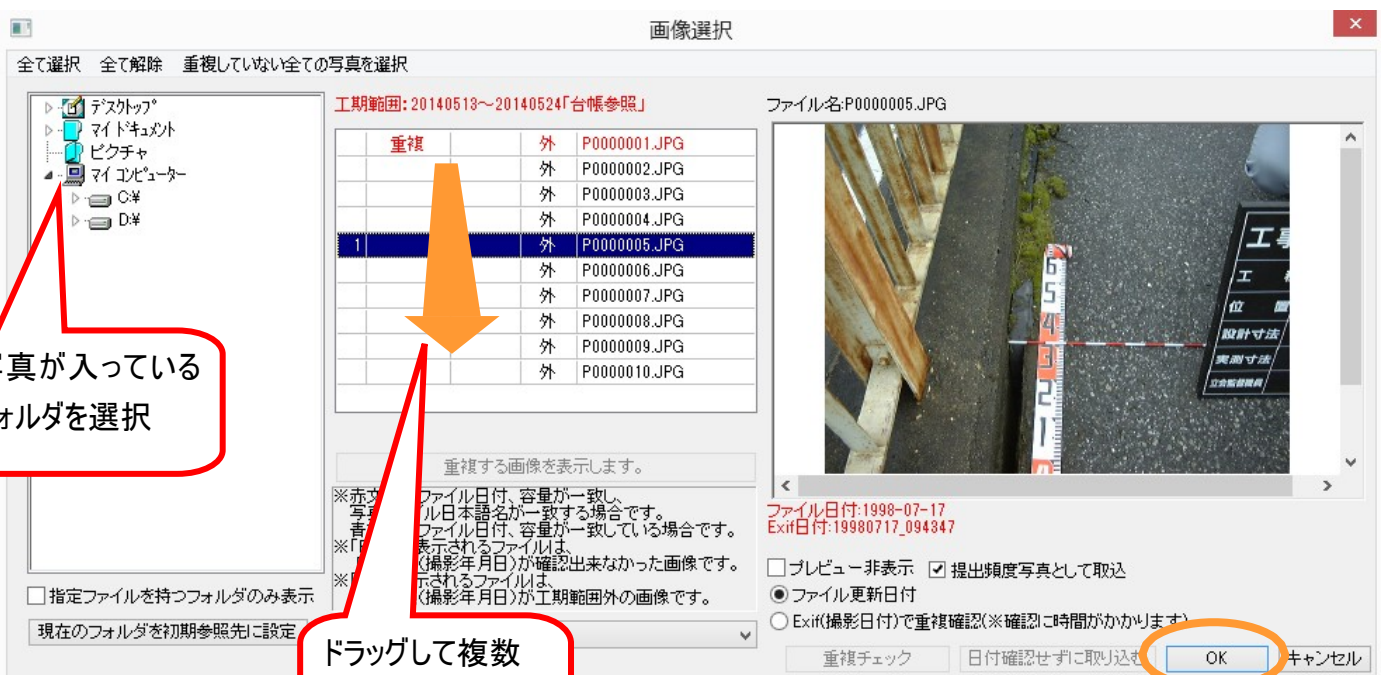
【2. 写真の取り込み】

リボンバーからの「写真取込（選択フォルダ）」

1. 一覧画面、取込み先のフォルダを選択し、写真等取込みリボンバーの写真取込(選択フォルダ)を選択します（下図では作成した工種 着工前に取り込みます）



2. 画像選択の画面が表示されますので、写真が入っているフォルダを選択し、ファイル名をクリックか、上からドラッグして選択後「OK」をクリックします。（右クリックでの全て選択も可能です）



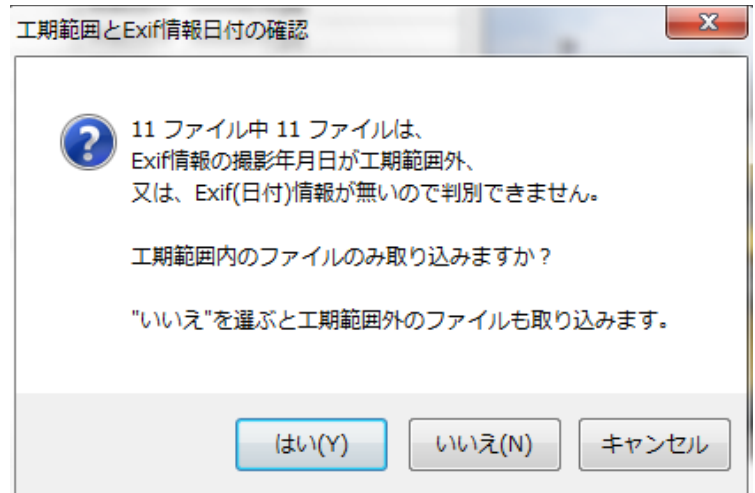
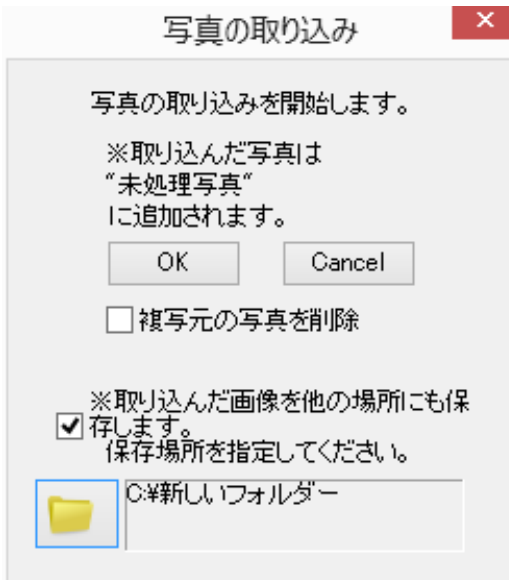
写真が入っている
フォルダを選択

ドラッグして複数
選択するか、右ク
リックで全て選択

【2. 写真の取り込み】

3. 写真の取り込み確認画面が表示されます。

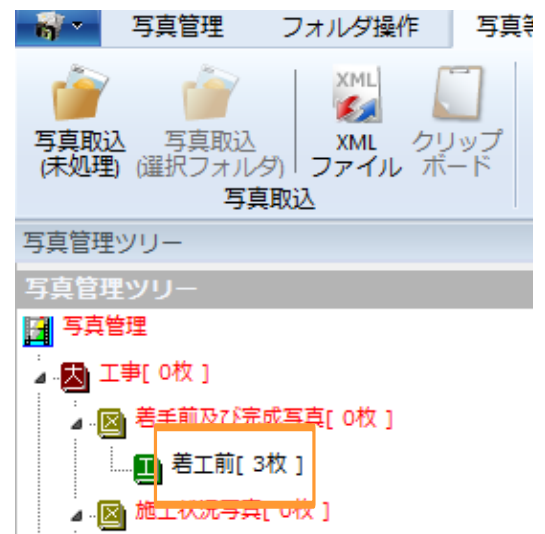
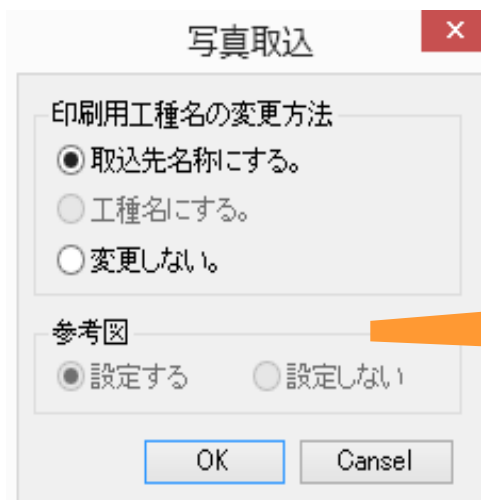
取り込む写真データを「写真管理システム」内に取り込むと同時に、任意の別の場所に保存する事が出来ます。保存する場合には下図フォルダのボタンをクリックして保存場所を指定してください。



※設定した工期外の写真を取り込む場合は、上図が表示されます。**いいえ**をクリックすると取込を開始します。

4. データ設定中のインジケータが表示されます。

5. 取り込みされた写真ファイルは、作成した工種の「**着工前**」フォルダに登録されます。



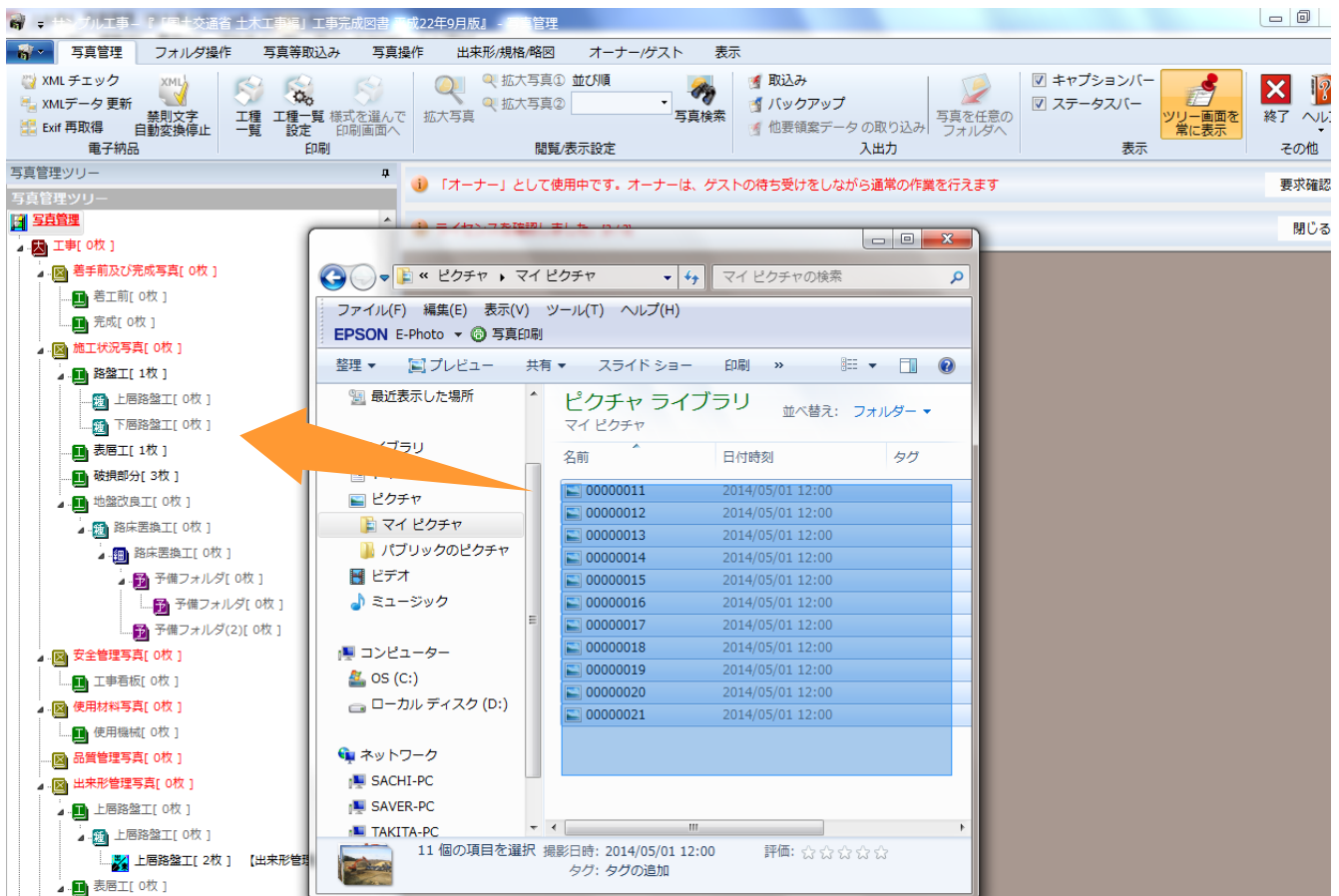
【2. 写真の取り込み】

マイピクチャやデスクトップにある写真を直接取り込む

1. 写真管理システムが起動している状態で、写真が取り込まれているフォルダをエクスプローラで開きます。（図ではマイピクチャ内に写真があるとしています）ドラック＆ドロップで取込みたいフォルダへ移動します。



Windowsキー＋「E」ボタンをクリックすることによっても、エクスプローラを起動することができます。

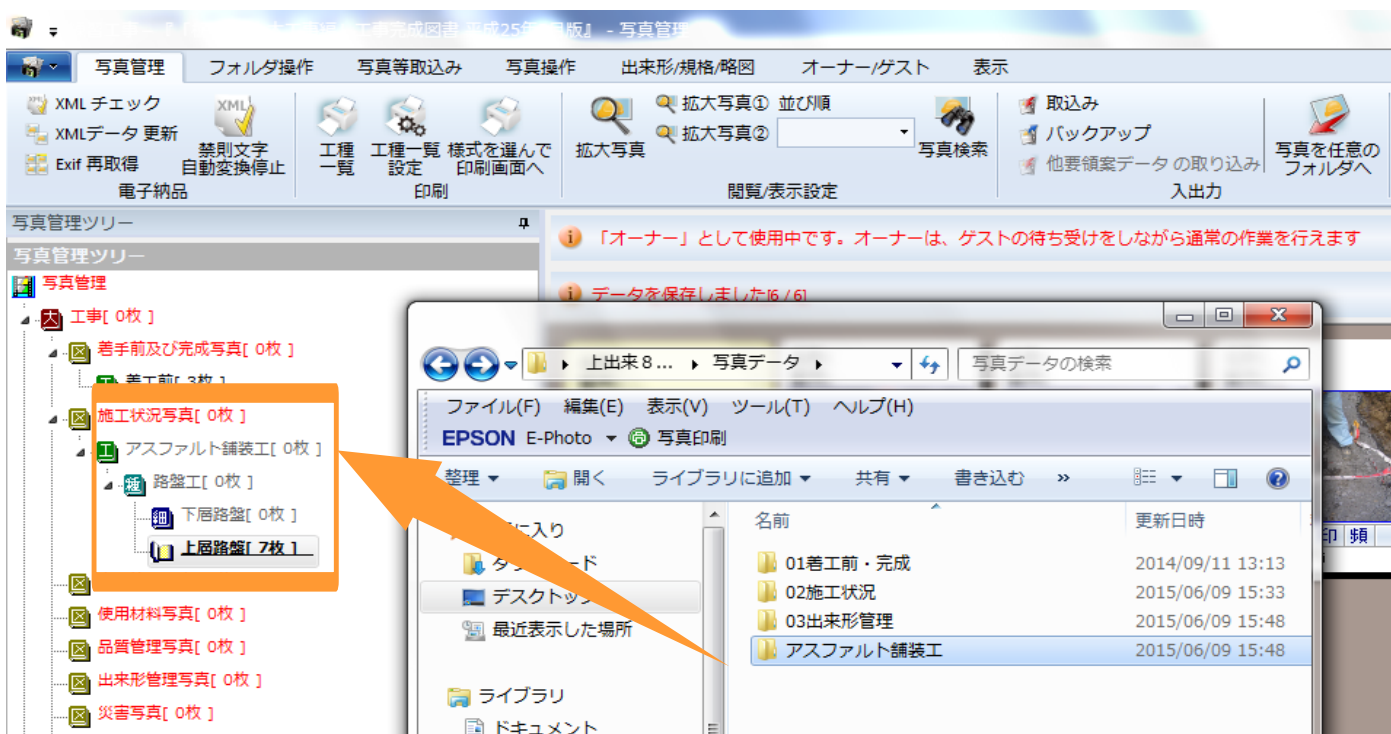


2. 写真管理システムが起動している状態で、写真が取り込まれているフォルダをエクスプローラで開きます（図ではマイピクチャ内に写真があるとしています）
3. 写真ファイルを選択し、マウスの左ボタンを押したまま「写真管理システム」上のフォルダへ移動。マウスの左ボタンを放したフォルダに写真が取り込まれます。

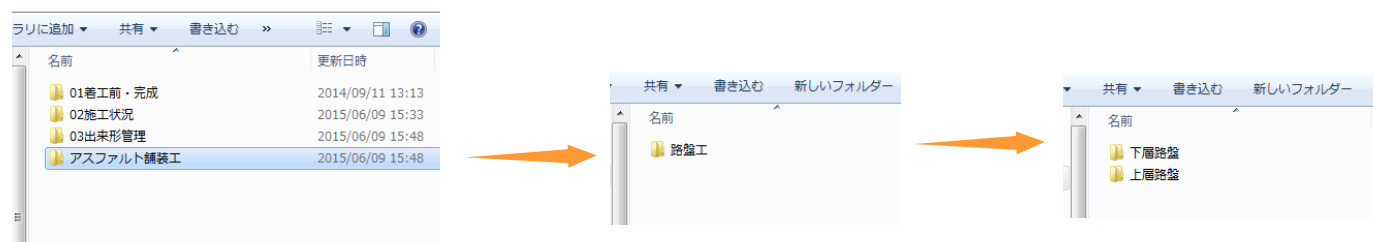
【2. 写真の取り込み】

フォルダで管理されている写真を直接取り込む

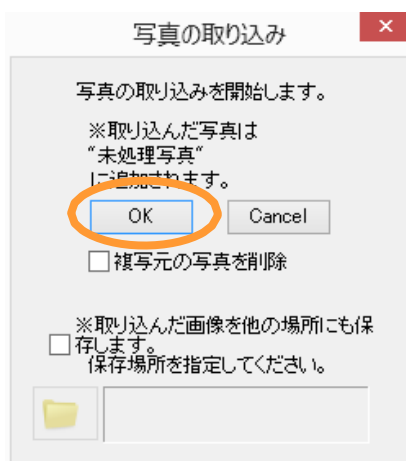
1. 取り込みたいフォルダを選択し、マウスの左ボタンを押しながらドラッグ&ドロップで「写真管理システム」内のフォルダへ移動させます。



※作成したフォルダを直接ドラックすると、フォルダの階層も同時に取込みます。



※アスファルト舗装工→路盤工→下層路盤
→上層路盤 JPG(写真データ)



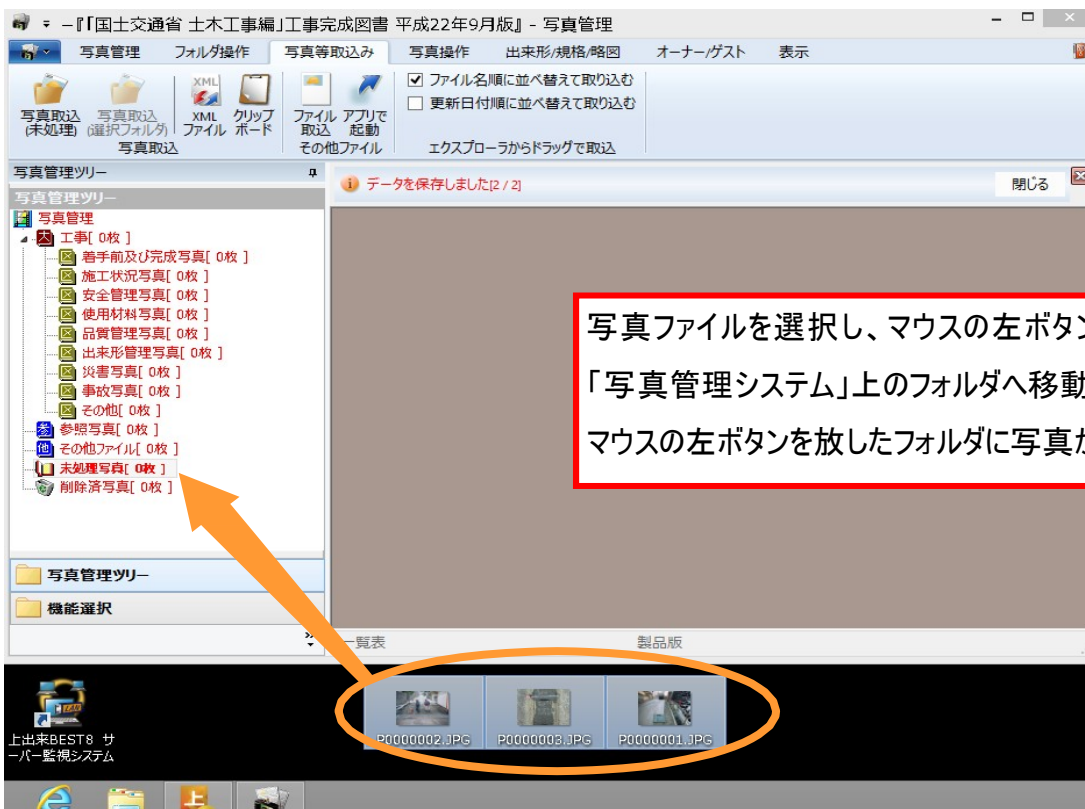
2. 写真の取り込み確認画面が表示されますので「OK」をクリックします。

【2. 写真の取り込み】

3. 指定したフォルダに写真ファイルが取り込まれます。



※またデスクトップ上にある写真ファイルも直接取り込むことができます。



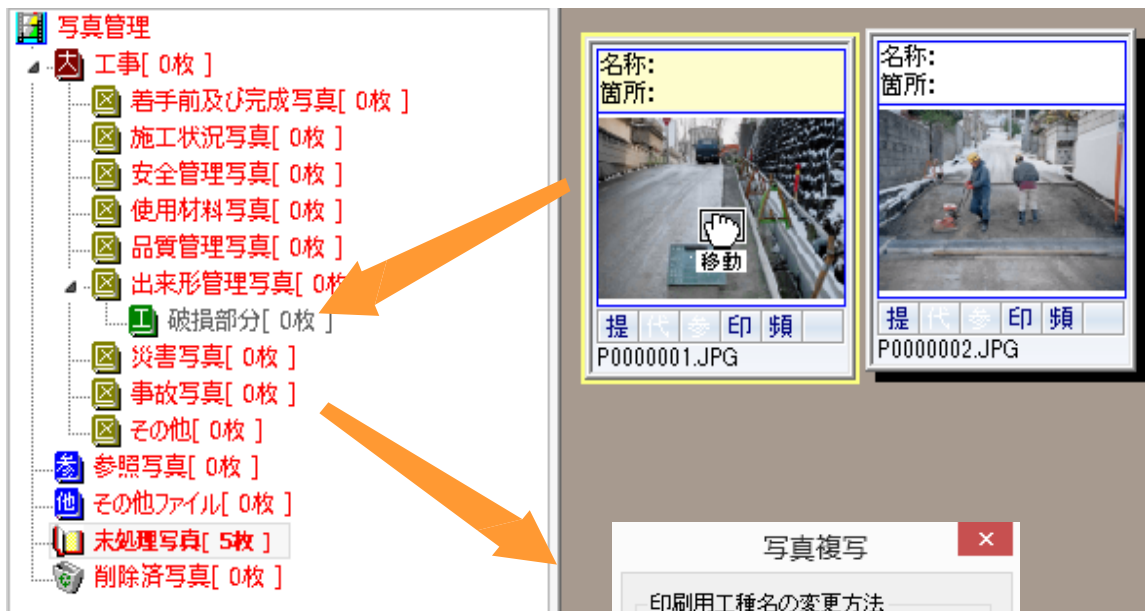
【3. 写真の整理】～未処理写真からの移動

工種フォルダを作成後、移動したい写真があるフォルダ(未処理写真等)をクリックします。画面右に表示される写真から別フォルダに移動したい写真を選択してください。

(下図では未処理写真から出来形管理写真下の破損部分へ移動します)



選択された写真の色が変わります。写真の選択が決まりましたらマウスの左ボタンを押した移動先のフォルダ(ここでは破損部分)にマウスを重ねます。フォルダの名前の色が選択色になったらマウスの左ボタンを放します。



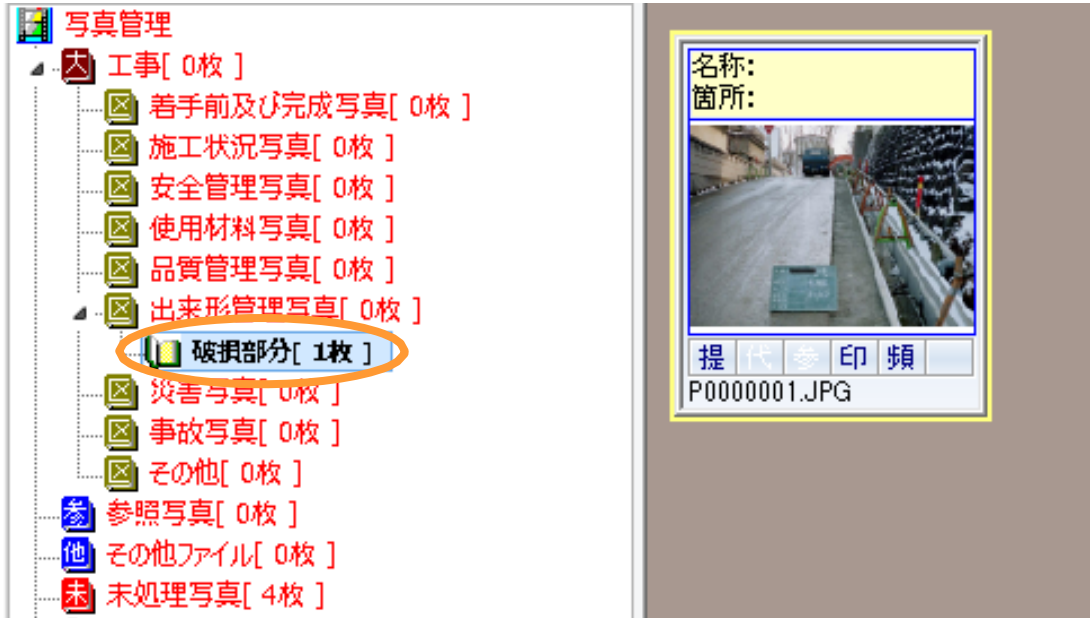
移動する際に左記画面が表示されます。

OKをクリックしてください。

【3. 写真の整理】～写真の移動

選択した写真が未処理写真内部から消えます(5枚→4枚)

移動した先のフォルダ(破損部分)をクリックしますと移動した写真が表示されます。



写真を選択する時に、「Shiftキー」や「Ctrlキー」を押しながらクリックすると、複数枚の写真をまとめて選択することができます。

・「Shiftキー」を使う場合

ここでは①～⑥までの写真をまとめて選択します。



【3. 写真の整理】～写真の移動

①の写真をクリック後、キーボードの「Shiftキー」を押しながら、⑥の写真をクリックします。

①～⑥の写真が選択されます(緑色)、「Shiftキー」からは手を放してください。



・「Ctrlキー」を使う場合

ここでは①、③、⑥、⑧の写真をまとめて選択します。

キーボードの「Ctrlキー」を押しながら、①、③、⑥、⑧の写真を順番に左クリックします。

選択後、「Ctrlキー」からは手を放してください。



【3. 写真の整理】～写真データの入力

1. データを入力したいフォルダを選択します。

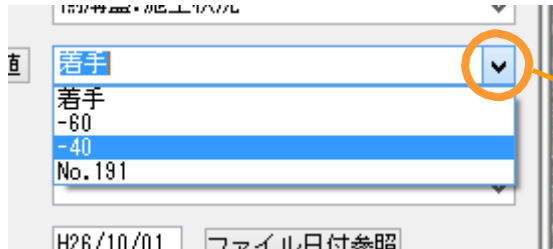


2. 写真をダブルクリックすると、選択された写真のデータ入力画面が表示されます。



【3. 写真の整理】～写真データの入力

写真タイトル・撮影箇所等の入力を行います。入力された名称等は自動的に登録されますので、繰り返し使う場合はコンボボックスから選択することができます。



マウスでクリックすると、今まで入力した文字が表示されます。

入力が終わりましたら右側にある「次写真」をクリックし、引き続き次の写真のデータを入力していきます。

電子納品を行う場合、「写真タイトル」と「撮影箇所」は必須項目になりますので必ず入力をしてください。
「印刷用工種」「タイトル名称」「コメント(1)」「コメント(2)」「印刷用メモ」は空欄があっても問題ありません。
「撮影年月日」は予めデジタルカメラで設定している撮影日が自動的に反映されます。実際の撮影日と異なる場合は、カメラ側の日付を確認してください。

写真データの一括入力

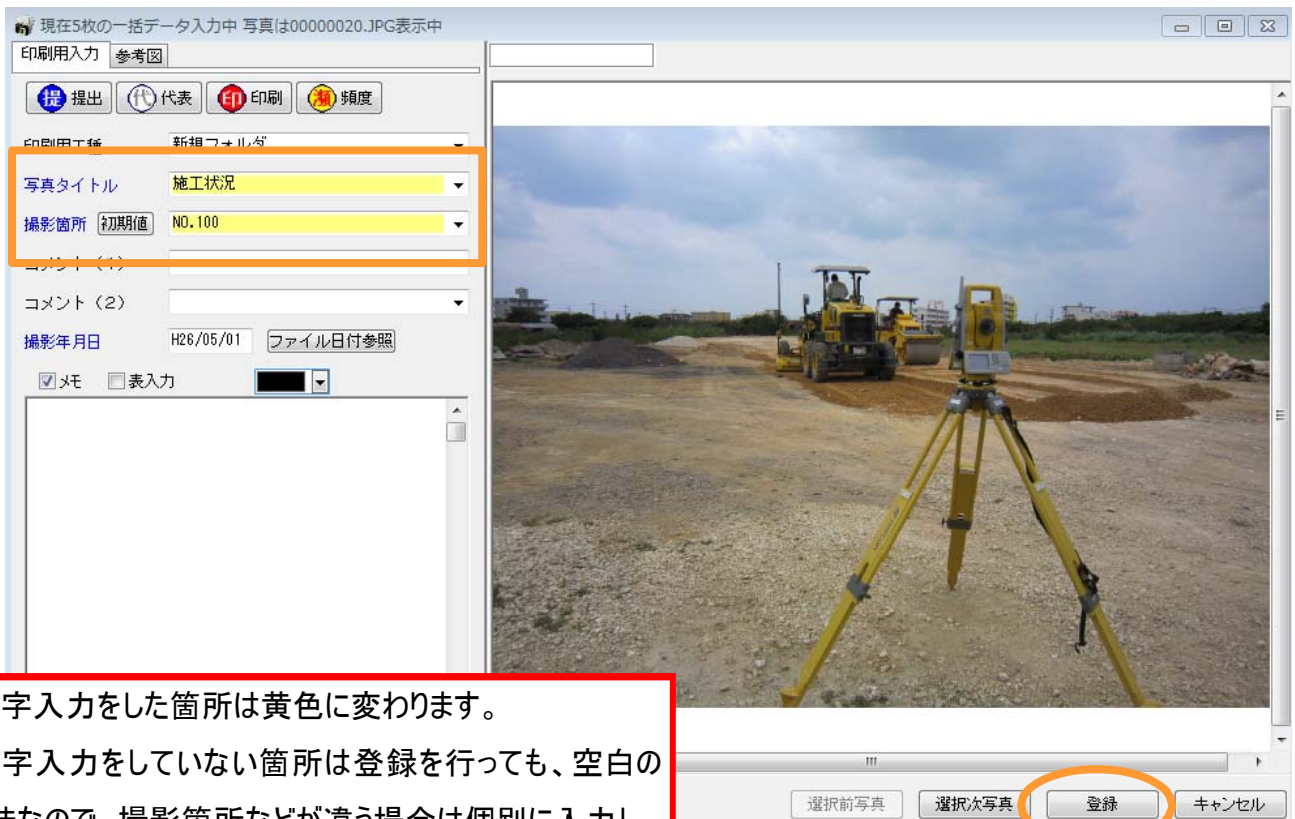
フォルダ内の写真をまとめて選択し、一括で写真タイトルや撮影箇所等を入力をすることができます。

全選択をクリックしてください。写真が選択されると緑色に変わるので一括入力でタイトルや箇所を入力してください。



写真操作のタブから、全選択をクリックして、一括入力をクリック→文字を入力
あるいは右クリックメニューの「データ一括入力」をクリック

【3. 写真の整理】～写真データの入力



文字入力をした箇所は黄色に変わります。
文字入力をしていない箇所は登録を行っても、空白のままなので、撮影箇所などが違う場合は個別に入力してください。

「登録」ボタンを押して一覧画面に戻ると、写真タイトル、撮影箇所、コメント等の一括入力した項目が反映されます。



【3. 写真の整理】～略図の設定／変更

略図(豆図)を新規で設定、または変更します。

略図を登録したいフォルダを選択し、リボンバーから新規作成、設定／変更、または右クリックの略図(未定義)、参考図変更を選択します。



参考写真設定の画面が表示されます。以下のいずれかの操作で略図を設定できます。

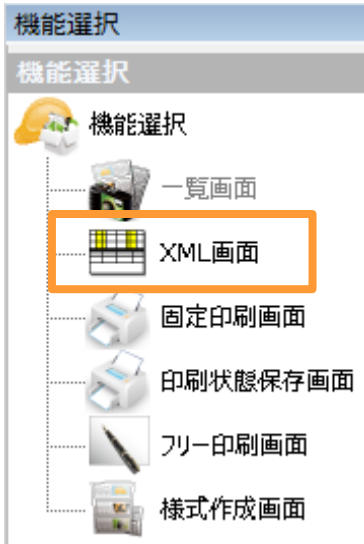
- ・新規で略図(豆図)を設定する場合 … 画面下「新規」ボタンをクリック
- ・既に設定している略図(豆図)に変更する場合 … 略図を選択し「決定」をクリック



【4. 電子納品(XML)出力】

各発注者の基準に応じた、電子納品の成果品(XMLデータ)を作成できます。

1. 画面左にある機能選択画面よりXML画面を選択します。



2. XMLデータ設定の画面が表示されますので必要に合わせてチェックを入れ「OK」を選択します。

① 通常はチェックが入っています。

② 通常は「出力する」になっています。

③ チェックするとデータ入力画面のコメントやメモを「請負者説明文」として電子納品データに反映します。その際、下2箇所いずれかにチェックが必要になります。

④ 反映される階層の表示です。※下図は国交省の場合

XMLデータ設定

①

- 大分類名～細別名をフォルダ名より再設定します。
- 細別より下の階層のフォルダ名を工程区分予備に再設定します。
- 出来形データより施工管理値を再設定します。
- 『提出』が設定されている写真のみシリアル番号を振り直します。
※データの追加取込や編集により、シリアル番号が重複している場合があります。
XML画面に移動した後でも、一括で振り直すことができます。
- 参考図タイトルを再設定します。
※チェックを外した場合、各写真毎に設定されている参考図タイトルが空白の場合のみ更新されます。

②

工事情報(INDEX_xxXML)

出力する

出力しない

③

請負者説明文の再設定

「コメント1」を設定 「コメント2」を設定 「メモ」を設定

※各項目にデータがある場合のみ更新されます。

既存の内容の後に追加 既存の内容を削除して置き換え

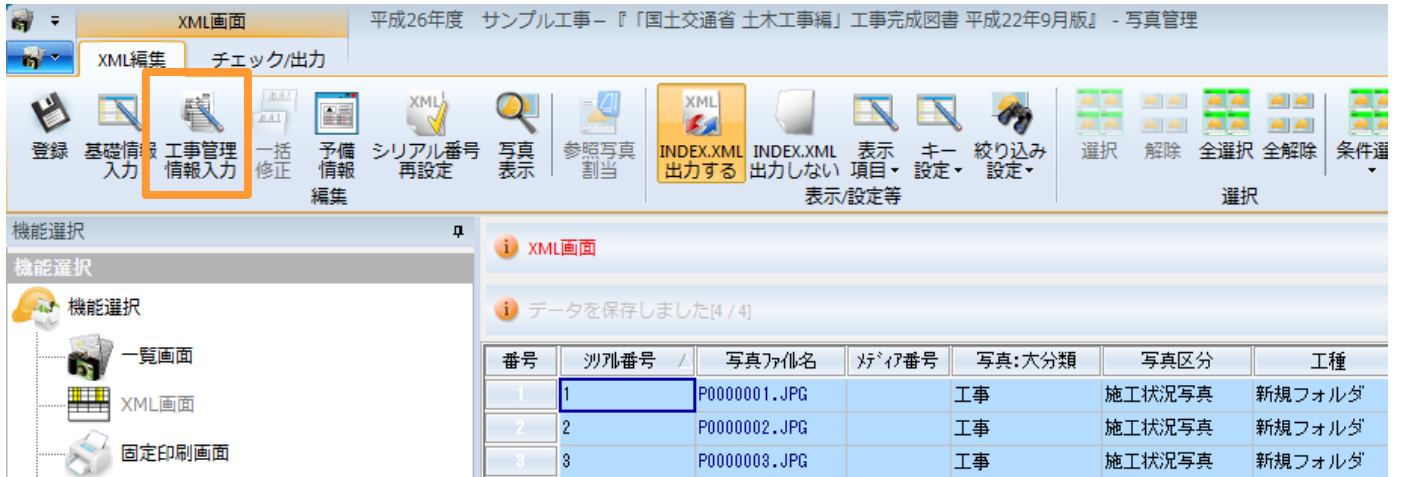
④

No	名称	区分	工種	種別	細別
1	着事前及び完成写真	<input type="radio"/>	×	×	×
2	施工状況写真	<input type="radio"/>	△	△	△
3	安全管理写真	<input type="radio"/>	△	×	×
4	使用材料写真	<input type="radio"/>	△	△	△
5	品質管理写真	<input type="radio"/>	○	△	△
6	出来形管理写真	<input type="radio"/>	○	○	○
7	災害写真	<input type="radio"/>	×	×	×
8	事故写真	<input type="radio"/>	×	×	×
9	その他	<input type="radio"/>	×	×	×

階層初期設定 OK Cancel

【4. 電子納品(XML)出力】

- XML出力の画面に切り替わります。
- XML出力を行う前に工事設定を入力します。
リボンバーから**工事管理情報入力**を選択します。



項目名が黄色部分については**必須項目**ですので必ず入力を行ってください。必要箇所を入力後**チェック**をクリックしてください。



【4. 電子納品(XML)出力】

工事管理情報15行目～32行目

14	工事件名等	
15	発注年度	2014
16	工事番号	ABCDE123456789
17	工事名称	平成26年度 サンプル工事
18	工事実績システム登録番号	9999999999
19	工事分野	<input type="button" value="参照"/> 道路
20	工事業種	<input type="button" value="参照"/> 土木一式工事
21	工種-工法型式	
22	工種	<input type="button" value="+"/> <input type="button" value="参照"/> 土工
23	工法型式	<input type="button" value="+"/> 掘削または切土工
24	住所情報	
25	住所コード	<input type="button" value="+"/> <input type="button" value="参照"/> 13101
26	住所	<input type="button" value="+"/> <input type="button" value="新旧参照"/> 東京都千代田区
27	工期開始日	2014-04-01
28	工期終了日	2015-12-31
29	工事内容	掘削工10,000m ² 、側溝工300m、舗装工5,000m ²
30	場所情報	
31	測地系	01
32	水系-路線情報	

発注者に確認(設計書番号、電子入札の番号など)

コリンズの登録番号を半角数字で入力

世界測地系「01」を選択

工事管理情報48行目～63行目

48	西側境界座標経度	1394555
49	東側境界座標経度	1394559
50	北側境界座標緯度	0354035
51	南側境界座標緯度	0354031
52	施設情報	
53	施設名称	
54	発注者情報	
55	発注者-大分類	<input type="button" value="参照"/> 国土交通省
56	発注者-中分類	関東地方整備局
57	発注者-小分類	サンプル事務所
58	発注者コード	02103999
59	受注者情報	
60	受注者名	テクノハウス エイトピア
61	受注者コード	
62	予備	<input type="button" value="+"/>
63	ソフトメーカ用TAG	<input type="button" value="+"/>

画面下「座標情報の読込」から取得可能
(インターネット環境が必要)

基礎情報の取込

座標情報の取込

台帳情報の複写

コリンズの読込

チェック

登録

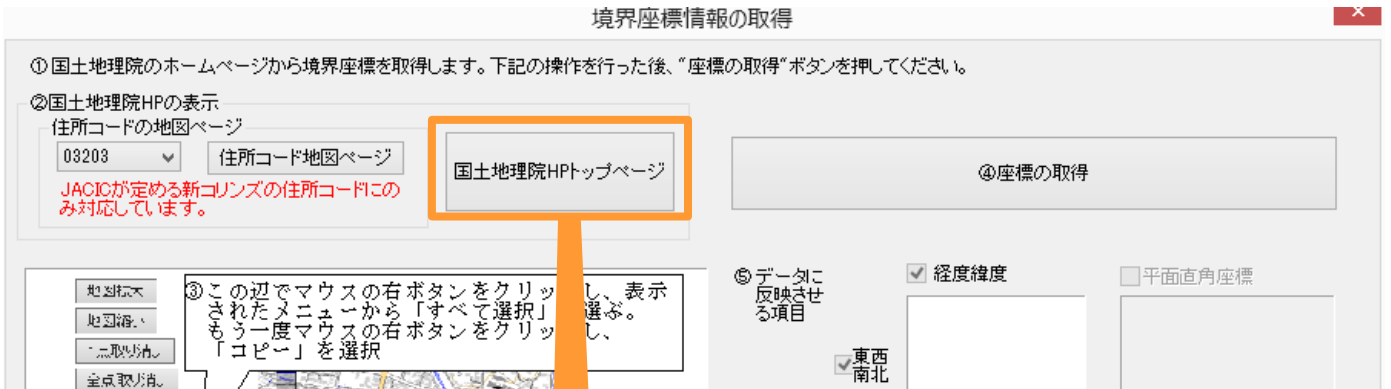
キャンセル

【4. 電子納品(XML)出力】

座標情報の取り込み

国土地理院ホームページから境界座標情報を取得できます。

「国土地理院HPトップページ」より、都道府県、市町村を選択します。



【4. 電子納品(XML)出力】

表示された地図より、施工範囲を四角形で選択します。施工箇所が部分的な場合は1点だけの選択も可能です。

選択後は下図を参考にして緯度経度の情報をコピーしてください。

The image consists of two screenshots of a web browser displaying a GIS application. The browser address bar shows <http://psgsv2.gsi.go.jp/> and the page title is "測量成果電子納品「業務管理項目」境界座標".

Top Screenshot: A map shows a red rectangular selection box around a specific area. A context menu is open over the selection, with "すべて選択(A)" (Select All) highlighted. A red callout box points to the menu with the text "このあたりで右クリックし「全て選択」を選ぶ" (Right-click here and select "Select All"). Another red callout box points to the selection box with the text "施工範囲を選択" (Select construction area). The left sidebar contains buttons for "地図拡大" (Zoom In), "地図縮小" (Zoom Out), "1点取り消し" (Remove 1 point), "全点取り消し" (Remove all points), and "ヘルプ" (Help). Below these is a "緯度経度" (Coordinates) section with the following values: 東端: 141°42' (East), 西端: 141°42' (West), 北端: 39°05'0 (North), 南端: 39°05'0 (South).

Bottom Screenshot: The same map is shown, but the selection box is now blue. A context menu is open over the selection, with "コピー(C)" (Copy) highlighted. A red callout box points to the menu with the text "緯度経度の文字が反転したら、再び右クリックし「コピー」" (When the coordinate text is inverted, right-click again and select "Copy"). The left sidebar and coordinate section are the same as in the top screenshot.

【4. 電子納品(XML)出力】

ブラウザを閉じて「④座標の取得」をクリックすると、「⑤データに反映させる項目」に緯度経度の情報が表示されます。

その後、「⑥決定ボタン」をクリックすると、境界座標情報が反映されます。

境界座標情報の取得

① 国土地理院のホームページから境界座標を取得します。下記の操作を行った後、「座標の取得」ボタンを押してください。

② 国土地理院HPの表示
住所コードの地図ページ
住所コード: 13101
住所コード地図ページ
国土地理院HPトップページ
JACICが定める新コリンズの住所コードのみ対応しています。

③ この初めにマウスの右ボタンをクリックし、表示されたメニューから「すべて選択」を選択し、「コピー」を選択

緯度経度	
東端	141°42'38"
西端	141°12'17"
北端	39°05'35"
南端	39°05'27"

平面直角座標	
X	75583.476m
Y	75568.625m
X	-100311.604m
Y	-100569.196m

④ 座標の取得

⑤ データに反映させる項目

経度緯度

平面直角座標

⑤ 東西南北	
東端	139° 45' 58"
西端	139° 45' 55"
北端	35° 40' 35"
南端	35° 40' 31"

⑤ 中央値	
経度	139° 45' 56"
緯度	35° 40' 33"

平面直角座標	
座標系	9系
東端	-6076.963m
西端	-6161.573m
北端	-35899.240m
南端	-36013.005m

中間座標	
座標系	9系
X	-35956.122500m
Y	-6119.268000m

⑥ 決定

キャンセル

上書き確認

既存のデータを上書きしますか?

"はい" 上書きする
"いいえ" 未入力項目のみ複写

はい(Y) いいえ(N) キャンセル

上書き確認のウィンドウが表示された場合は、「はい」で上書きしてください。

【4. 電子納品(XML)出力】

出力写真の選択

電子納品対象として出力する写真を選択できます。

通常は未処理より上のフォルダにある写真全てが出力対象(薄い青色)になっています。

番号	系列番号	写真ファイル名	メディア番号	写真:大分類	写真区分	工種
1	1	P0000001.JPG		工事	着手前及び完...	
2	2	P0000002.JPG		工事	着手前及び完...	
3	3	P0000003.JPG		工事	着手前及び完...	
4	4	P0000004.JPG		工事	施工状況写真	新規フォルダ
5	5	P0000005.JPG		工事	施工状況写真	新規フォルダ
6	6	P0000006.JPG		工事	施工状況写真	新規フォルダ
7	7	P0000007.JPG		工事	施工状況写真	新規フォルダ
8	8	P0000008.JPG		工事	施工状況写真	新規フォルダ
9	9	P0000009.JPG		工事	出来形管理写真	新規フォルダ
10	10	P0000010.JPG		工事	出来形管理写真	新規フォルダ
11	11	P0000011.JPG		工事	出来形管理写真	新規フォルダ

出力したくない写真がある場合は、行選択後「解除」ボタンをクリックします。

また「条件選択」のボタンから「代表写真」「提出頻度写真」のみを選択することもできます。



番号	系列番号	写真ファイル名	メディア番号	写真:大分類	写真区分	工種	種別
1	1	P0000001.JPG		工事	着手前及び完成写真		
2	2	P0000002.JPG		工事	着手前及び完成写真		
3	3	P0000003.JPG		工事	着手前及び完成写真		
4	4	P0000004.JPG		工事	施工状況写真	道路土工	掘削工
5	5	P0000005.JPG		工事	施工状況写真	道路土工	掘削工
6	6	P0000006.JPG		工事	施工状況写真	道路土工	掘削工
7	7	P0000007.JPG		工事	施工状況写真	道路土工	掘削工
8	8	P0000008.JPG		工事	施工状況写真	道路土工	掘削工
9	9	P0000009.JPG		工事	出来形管理写真	出来形管理写真	出来形管理写真
10	10	P0000010.JPG		工事	出来形管理写真	出来形管理写真	出来形管理写真
11	11	P0000011.JPG		工事	出来形管理写真	出来形管理写真	出来形管理写真

【4. 電子納品(XML)出力】

エラーチェック

電子納品対象として出力する写真を選択したら、エラーチェックを行います。

画面上リボンバーの「チェック／出力」より、「項目チェック」をクリックします。

チェック一覧表が表示されます。ピンク色のエラーがあった場合、その項目は「必須入力」になりますので、必ず入力してください。

番号	写真番号	写真名	メタ番号	写真:大分類	写真区分	工程	種別	細別	写真が属	参考図	撮影
1	P0000001.JPG			工事	着事前及び完成写真				着事前		
2	P0000002.JPG			工事	着事前及び完成写真				着事前		
3	P0000003.JPG			工事	着事前及び完成写真				着事前		
4	P0000004.JPG			工事	施工状況写真	道路土工	掘削工		施工状況		NO.100
5	P0000005.JPG			工事	施工状況写真	道路土工	掘削工		施工状況		NO.100

警告を非表示

カテゴリー	行番	エラー項目	エラー内容
写真情報	4	写真タイトル	この項目は「必須記入」ですので、必ず入力して下さい。
	7	写真タイトル	この項目は「必須記入」ですので、必ず入力して下さい。

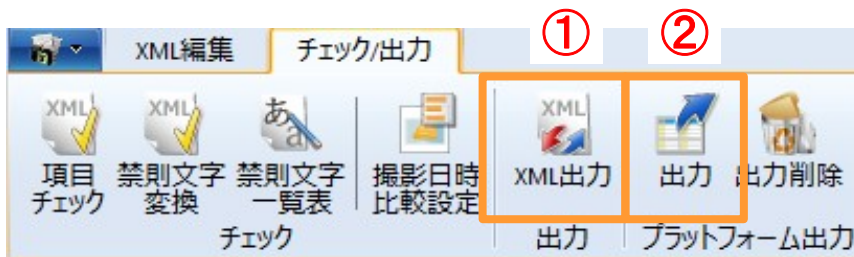
【警告】という表示の項目はエラーではありません。

【警告】を非表示にしてチェック一覧表にエラー内容が表示されなくなれば、電子納品データとして出力可能です。

【4. 電子納品(XML)出力】

エラーチェックが終了したら、出力を行います。

画面上リボンバーの「チェック／出力」より、「XML出力」または「出力」をクリックします。



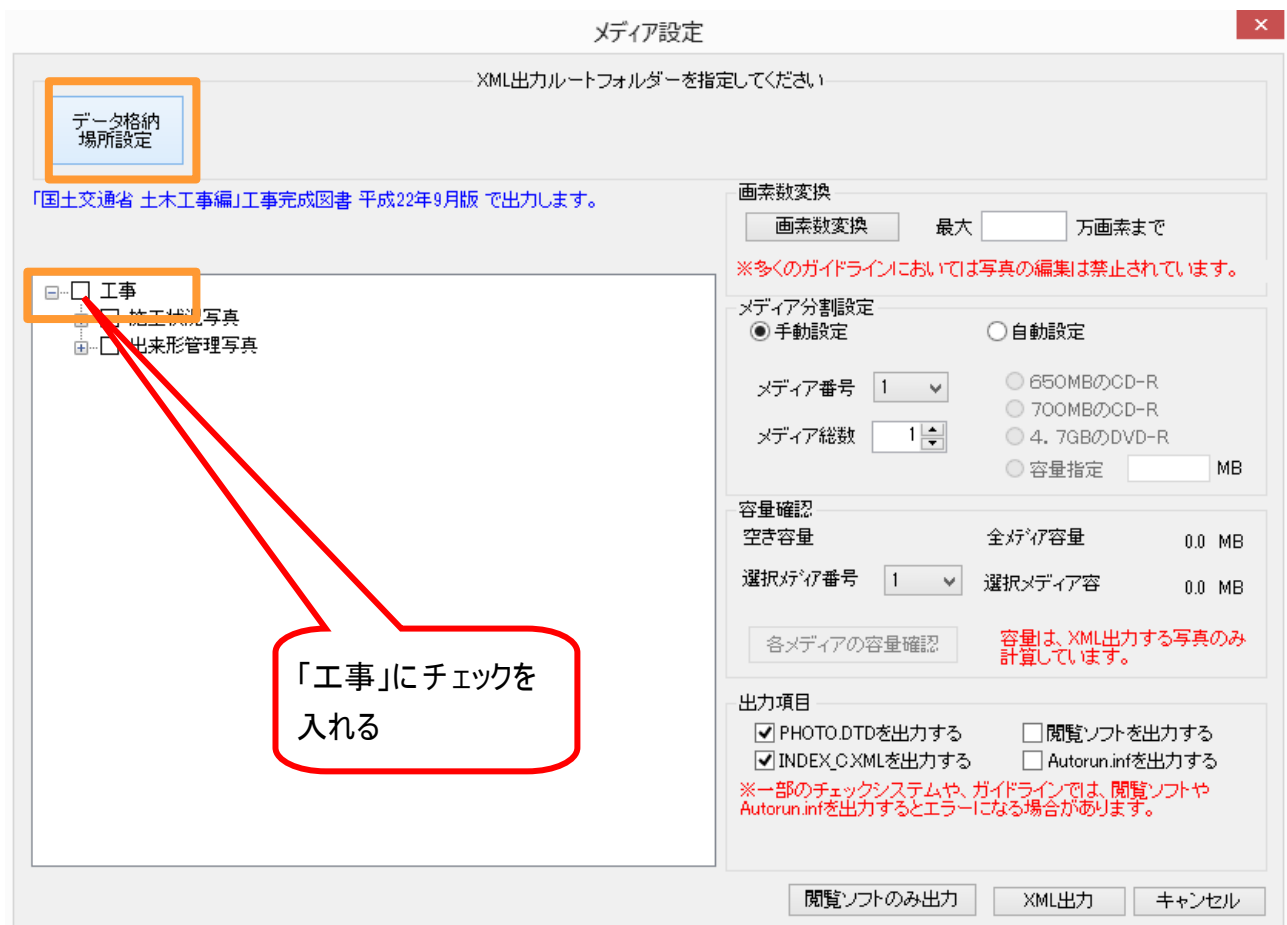
①XML出力…写真のみ

②出力…写真の他に、書類、図面等をまとめて電子納品する場合(プラットフォームシステムに出力)

写真のみ電子納品の場合

メディア設定の画面が表示されます。

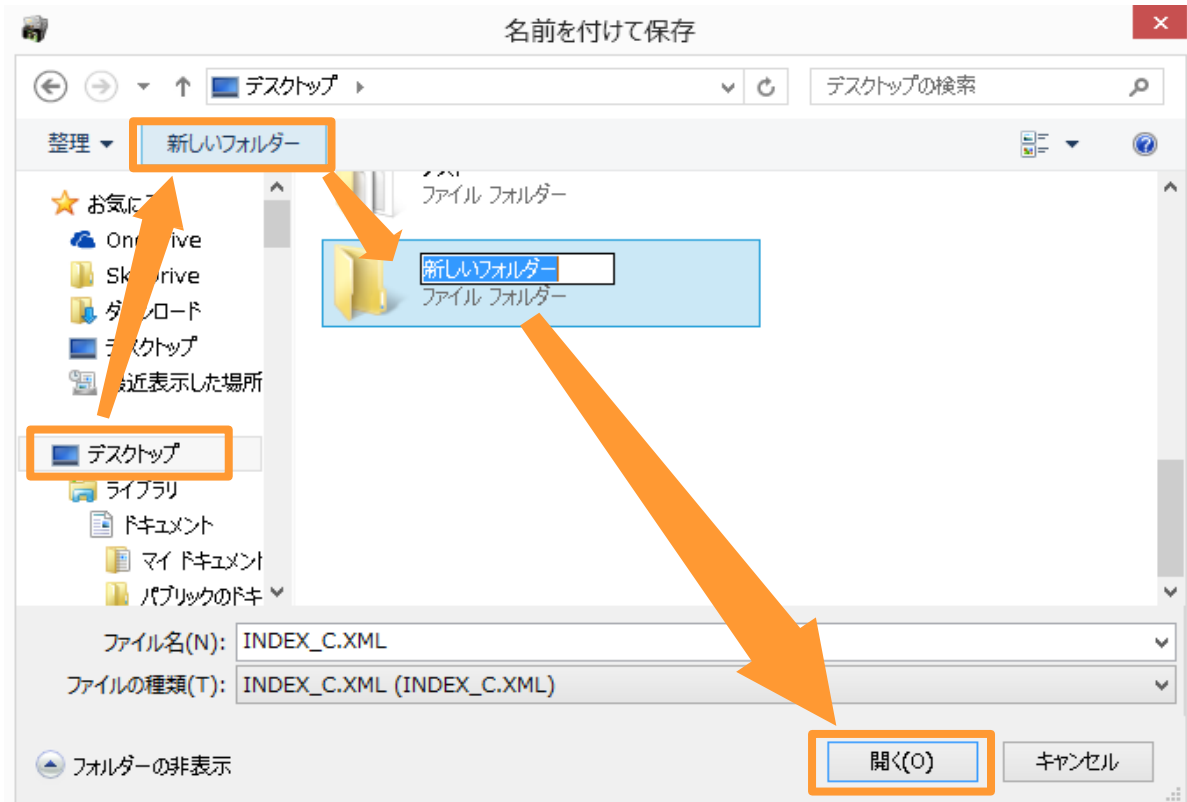
下図の「工事」にチェックを入れると、全ての区分の写真が出力対象になります。



【4. 電子納品(XML)出力】

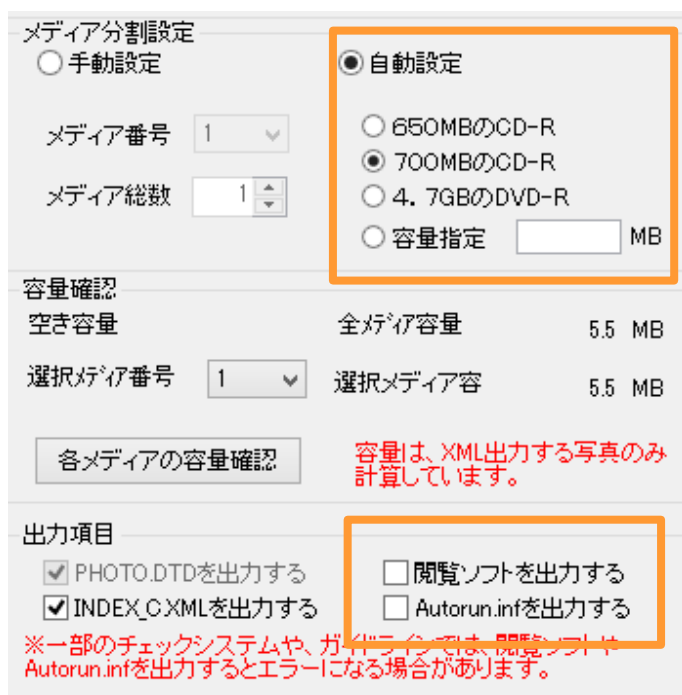
「データ格納場所設定」で、出力したいフォルダを指定します。

ハードディスクの空き容量の多い場所を指定してください(ここではデスクトップに出力)



フォルダが作成されたら開く→保存をクリック、XML出力の画面に戻ります。

データ格納場所設定がデスクトップ≠新しいフォルダに変わります。

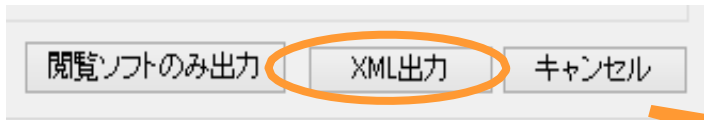


自動設定にチェックすると出力対象となっている写真全てが選択され、メディアの容量に応じて自動分割されます

栃木県の場合、閲覧ソフトを電子納品媒体に入れてはいけません。必ずチェックを外してください。Autorun.inf は閲覧ソフト自動起動の機能です。←両方チェックを外す。

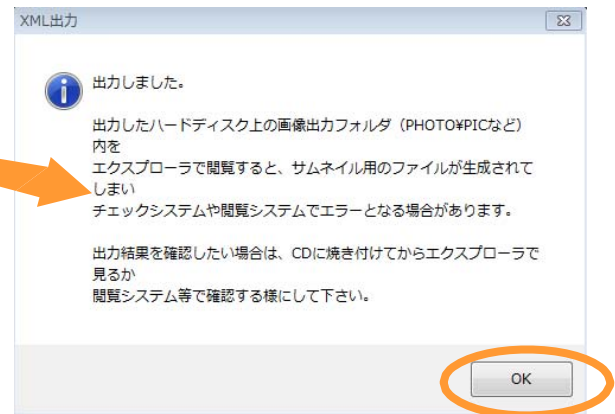
【4. 電子納品 (XML) 出力】

XML出力のボタンをクリックします。

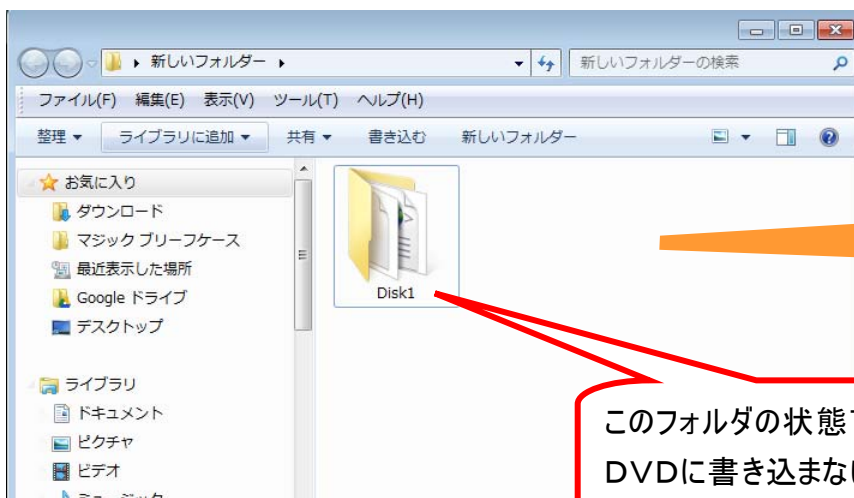


指定フォルダに「disk1」フォルダが作成され、その中にXMLデータが作成されます。

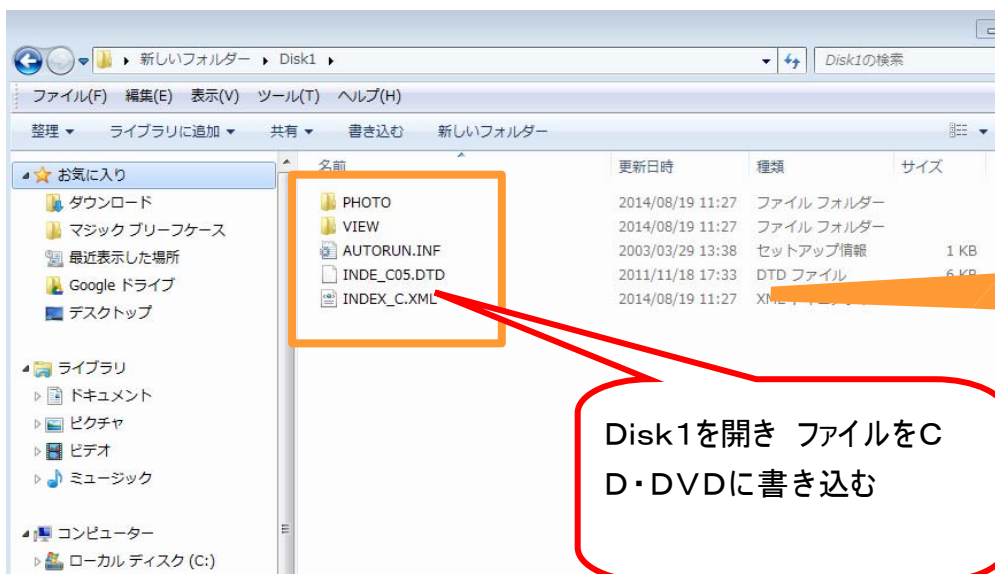
メディアが複数の場合は、「disk1」「disk2」・・・となりますので、出力終了後に電子納品媒体 (CD、DVD) に「disk1」「disk2」以下のデータを書き込んで下さい。



【注意】 ※「disk1」「disk2」等のフォルダのまま書き込まないでください。必ず「INDEX_C」のフォルダが見える階層で書き込んでください。



このフォルダの状態では CD・DVD に書き込まない



Disk1を開き ファイルを CD・DVD に書き込む

